

先端研究施設共用促進事業
利用成果報告書

無償トライアル利用
課題番号：100402-01

利用課題名：プラスチック基板におけるコーティング薄膜の元素分析評価

利用者名：東海光学(株)

利用施設：名古屋工業大学 大型設備基盤センター
利用期間：平成22年4月2日～平成22年5月28日

背景と利用目的：

プラスチック基板に形成したコーティング膜において、耐久試験前後におけるコーティング膜の機能低下要因を ESCA 分析より評価が可能か否かを検討する。

実験・解析方法：

ESCAによりプラスチック基板上コーティング膜のケミカルシフトを測定、評価する。

成果の概要：

耐久試験前後でCの結合状態に変化が見られた。今後、膜材料分子構造変化への影響を詳細に検討し、性能向上を図る。

社会、経済への波及効果の見通し：

本評価は、透過材料の高性能化の研究開発に活用するもので、今後、新規なレンズの提供により事業拡大に役立ち、また他分野への技術の活用を図る。

論文発表状況・特許出願：

なし

参考文献：

なし

利用成果の公表：

公表 2 年間延長

成果公開延期の希望の有無：

あり

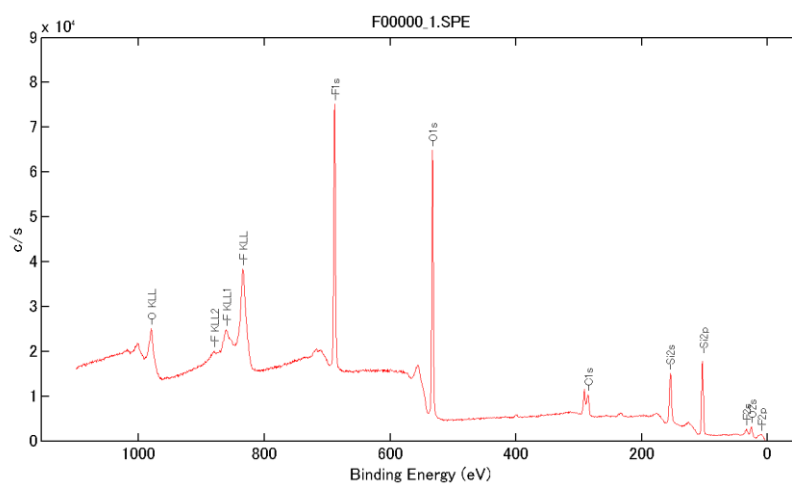


図. コーティング膜のESCAによる測定